

第7回 疾患バイオリソースセンターセミナー

下記によりセミナーを開催しますので、多数御来聴下さい

記

日 時: 平成29 年1 月19 日 (木曜日) 18:30~21:00

場 所: M&D タワー2 階 共用講義室1

演 題:

最新のシーケンス状況

1. 「分子バーコードを用いたハイスループットシングルセルRNA-seqと
合成ロングリードゲノム解析」 (スクラム)
2. 「ロングリードー分子リアルタイムシーケンサーPacBioRSII/Sequel
Systemが切り開く新時代のバイオロジー」 (トミーデジタルバイオロジー)
3. 「オックスフォード・ナノポア社シーケンサー MinION の基礎と活用事例、
今後の開発ロードマップについて」 (オックスフォード・ナノポア・テクノロジーズ)
各社40分程度
4. 質疑応答

参加登録は不要です。

最近、一細胞（シングルセル）レベルのオミクス解析が、生命科学研究の新展開の突破口として注目されております。シーケンス技術も多様化しており、種々の研究の目的や用途に応じたプラットフォームの知識と選択は研究成果を得るうえで重要な鍵となります。今回のセミナーでは、最新のシングルセルシーケンスのデバイスを提供するデベロッパーの開発担当者により、最先端技術の特徴や、さらに「できること・できないこと」の現状を紹介していただきます。

大変貴重な機会ですので、学内研究者、大学院生をはじめ、多数の皆様のご聴講をお待ちしております。

連絡先：疾患バイオリソースセンター
竹本 暁 (PHS61753) takepth1@tmd.ac.jp